

平成29年度 活動報告

○平成29年4月16日

市原市認知症対策連絡協議会 第5回総会 参加者:54名

いちはら認知症あんしんフェア 参加者:224名

○平成29年 7月27日 第13回例会 参加者:49名

・ミニ講演会 「RUN伴いちはらについて」

講師:グランモア和光苑 施設長 福田卓美 氏

・プロジェクト別検討会

・交流・情報交換会 (テーマ:認知症に関するお役立ち情報)

○平成29年10月19日 第14回例会 参加者:46名

・ミニ講演会 「青葉台小学校区域福祉ネットワークの取り組みについて」

講師:青葉台小学校区域福祉ネットワーク 事務局 大崎弘光 氏

・RUN伴2018の計画について

・プロジェクト別検討会

・交流・情報交換会 (テーマ:市認協の会員を増やすには?)

○平成29年 1月25日 第15回例会 参加者:46名

・ミニ講演会「特定援助対象者法律相談制度(認知機能が十分でない方のため出張)」について

講師:法テラス千葉 事務局長 小島綾子 氏

・プロジェクト別検討会

・交流・情報交換会 (テーマ:いちはら認知症あんしんフェアの企画)

○平成29年9月3日 市原市勤労会館 参加者:97名

認知症多職種協働研修会『認知症の人と共に歩む』

講師:杉本 欣哉 氏 杉本 智穂 氏

小沢 義典 氏(千葉労災病院認知症疾患医療センター長)

○平成29年9月10日

RUN伴いちはら 会場:上総更級公園 参加者:約300名

○平成29年11月23日

「ちはら台医療・介護の集い」 ちはら台コミュニティーセンター

○役員会 29/6/19 ・ 29/9/29 ・ 29/12/25 ・ 30/3/5 (4回開会)

○市認協ニュース 29/6月 ・ 29/10月 (2回発行)

多分野連携プロジェクト

《平成29年度活動報告》

- ・ 平成29年4月に行われた認知症あんしんフェアにて『よろず相談』を実施
- ・ 高齢者世帯に潜在化しているひきこもり、生活困窮、障害、ダブルケアなどの多分野にまたがる相談の事例集作成を検討
- ・ 地域で行われている各種勉強会などの情報収集

《平成30年度活動計画》

- ・ 今後もよろず相談を継続して実施することで、高齢者の問題だけでなく、障害・ひきこもり・生活困窮など、分野を超えた相談への対応について、市内の関係者と顔の見える関係づくりを行っていく。
- ・ 分野間連携を取り組む協議会や勉強会が市内に充実してきているため、プロジェクトとしての活動は終了とする。

若年性認知症対策プロジェクト

《平成29年度活動報告》

- 1) ご本人を含め交流の場の第1歩として5月14日(日)
農業センターにてバーベキュー大会を開催！
21名の参加者有り
- 2) 第2弾として11月25日(土)
房総十字園にてミカン狩り開催！
お天気も良く19名の参加者有り



《平成30年度活動計画》

- 5月12日(土) 農業センターにて持ち寄り交流会開催予定
(ランチは参加者が1品ずつ手作り品を持ち寄りお喋りしながら
皆さんの手作り品をご馳走になります)
- 引き続き 交流会を開催していく
- 9月23日(日) 若年性認知症の人への支援をテーマに多職種協働研修予定

認知症サポータープロジェクト

《平成29年度活動報告》

- ・あんしんフェアにて「キャラバンメイトコーナー」を設置し、寸劇・数字パズル
- ・認知症サポータークイズをキャラバンメイト・サポーターさんと一緒に行う。
- ・認知症サポーター養成講座修了者への支援として交流会の企画、実施。
- ・認知症の人や家族を支援する取り組みを行う「オレリン会」の設立、活動。
(認知症サポーター養成講座修了者でロボのマスコット、ぬいぐるみ作り)

《平成30年度活動予定》

今年度も引き続き

- ・あんしんフェアにて「キャラバンメイトコーナー」を設置し、寸劇・数字パズル
- ・認知症サポータークイズをキャラバンメイト・サポーターさんと一緒に行う。
- ・認知症サポーター養成講座修了者への支援として交流会の企画、実施。
- ・認知症の人や家族を支援する取り組みを行う「オレリン会」の活動支援。
(認知症サポーター養成講座修了者でロボのマスコット、ぬいぐるみ作り)
- ・小学校や中学校など子供たち向けの認知症サポーター養成講座の企画

在宅介護者を支えるマニュアル作成プロジェクト

《平成29年度活動報告》

- * 作成した「**私の未来設計図**」を市認協ホームページに掲載し、研修会や地域行事の中で紹介

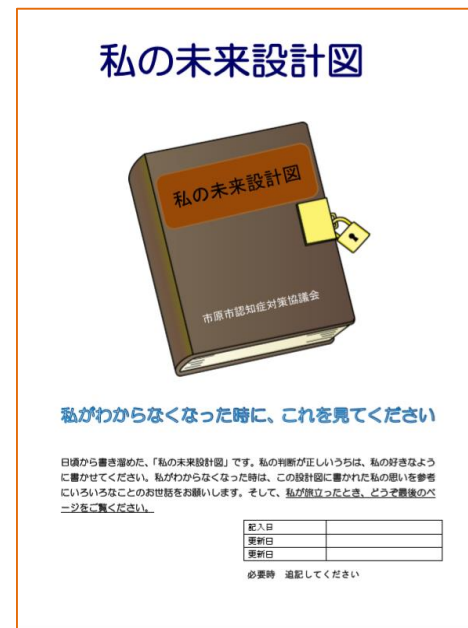
特徴

- ・ 認知症になっても自分らしく生活していくために、元気な時に自分の考え方や趣味、生活の好みなどを残しておく項目が充実している
- ・ 判断がつかなくなった時に伝えたい項目に加えて、自分が他界した時に大切な人に「**愛する人へのメッセージ**」を伝える工夫がある
- ・ 一般のエンディングノートと同じように活用できる

《平成30年度活動予定》

- * 高齢者が集える場所の情報収集を行い、ホームページ等で紹介する

- * 「私の未来設計図」の広報



服薬支援ネットワークプロジェクト

- 目的:在宅にて正しい服薬の実現

薬剤師の在宅訪問普及

医師、介護職への情報提供

かかりつけ薬局・薬剤師の啓蒙

オレンジシートの活用

多剤投与の改善

『H29年度の活動報告』

地域包括支援センターによる服薬アンケートの実施

かかりつけ薬局・薬剤師の啓蒙

在宅訪問の普及活動と他職種との情報提供、交流

他職種に向け薬剤師の在宅訪問の講演(2回/年)

24時間対応相談薬局の設置(9月-2月)

他職種とやり取りが出来るお薬手帳の作成

『H30年度の活動予定』

かかりつけ薬局・薬剤師の啓蒙

在宅訪問の普及活動と他職種との情報提供、交流

認知症の早期介入、早期投薬の早期服薬の介入

多剤・重複投与の改善

パソコン及び家電支援隊 プロジェクト

《平成29年度活動報告》

- ・ スカイプ居酒屋への参加を奇数月の第2土曜日に行った。
- ・ 平成28年3月～平成30年1月までの計12回。
- ・ 居酒屋での参加は毎回8人程度、スカイプでの参加は1から3組程度。

《平成30年度活動計画》

- ・ Wi-Fiルーター購入および維持費の助成等が現在のところない。
- ・ 介護者居酒屋への参加人数が増えない。
- ・ パソコンは手段であって目的ではないため、他のプロジェクトに吸収してもらっても良いと考える。
- ・ 平成30年度の活動は終了とする。

新規プロジェクト検討プロジェクト

《平成29年度活動報告》

●介護者居酒屋

奇数月の第二土曜日、午後六時から辰巳台の『石狩』にて、引き続き開催中。
タウン誌や新聞などに載せた広報を見て参加した方もいた。

●もの忘れ認知症寄りあいサロン

NPO法人一歩一歩によるもの忘れ認知症寄りあいサロンを第一回を2月に行った。5人集まった。
今後は労災病院以外の患者さんにも広く広報していきたい。
スマホ・パソコン相談会も行い、2名の相談があった。これも広報してゆく。
3月10日に覚えてる会10周年記念発表会を市民会館で行った。

《平成30年度活動計画》

●介護者居酒屋

引き続き開催。レスパイトケアの一つとして、この集まりを必要としている方に、どうすれば情報が届くか、検討していく。とりあえず、近く名刺サイズの案内表を辰巳公民館においてもらう予定。

●もの忘れ認知症寄りあいサロン 毎月第2土曜日 10:00より16:00 やさしい手京葉

もの忘れ認知症寄りあいサロン活動の一環として、もの忘れ便利グッズの最新情報を、テーマごとに動画で撮影、一歩一歩や安田のホームページなどに載せたい。
4月にビデオ撮りを開始して順次紹介、便利グッズの啓蒙を全国的に広めたい。

フェスタプロジェクト

《平成29年度活動報告》

・4月16日(日)正午～午後4時 市原市勤労会館YOUホールで「いちほら認知症あんしんフェア」を開催。老若男女が224人参加。初回だったが、楽しい雰囲気での開催となった。

・H30年度の開催に向け、改善点等を整理。コーナー参加者や運営ボランティアとの連携・調整。



《平成30年度活動計画》

・4月15日(日)正午～午後3時 市原市勤労会館YOUホール
第2回「いちほら認知症あんしんフェア」を開催。

・今後の活動については、フェア開催後に継続するかを含め検討していく。

RUN伴プロジェクト

《平成29年度活動報告》

- ・全国的に開催されているが、千葉県として初開催。RUN伴いちはらとして市内で9月10日(日)に開催する。市認協を主催とし、社協等に協力依頼し、ボランティアメンバーを集って4月～活動準備開始する。
- ・上総更級公園内コース(1.3.5kmの3コース)での開催。
- ・総参加数313名(内ボランティア81名)

《平成30年度活動計画》

- ・市原市内コース 9月8日(土) 9:30～17:30
市内の高齢者福祉施設や介護サービス事業所等の中継地点とし、襷を繋いでいく。
- ・参加予定数 約100名～約200名
(1チーム3名以上10名以下)
- ・参加方法: スポーツエントリー方式
- ・エントリー時期: 7月頃



会計報告・監査報告について

平成29年度・市原市認知症対策連絡協議会

会計報告

年	月	日	概要	収入	支出	残高
29	4	1	前年度残高			78,984
	4	16	クッキー200枚(あんしんフェア参加者様配布)		20,000	58,984
	4	16	総会・あんしんフェア出席者様寄付	3,082		62,066
	6	12	ホームページ利用料		6,350	55,716

上記のとおり会計報告いたします

平成30年4月15日

会計 山越 篤史

上記のとおり相違ありません

平成30年4月15日

会計監査 飯吉 裕樹

市原市認知症対策連絡協議会 役員(案)

会長:	小沢 義典	千葉労災病院
副会長:	小出 貢二	市原市医師会、こいで脳神経外科クリニック
	細川 清史	ファーコスだいした薬局
事務局長:	岩本 明子	千葉労災病院
会計:	山越 篤史	やさしい手京葉
幹事:	石川 道子	介護センター なのはな
	伊藤 俊介	リハビリテーション病院さらしな
	亀山 美紀	市原市役所保健福祉部地域包括ケア推進課
	菊池 信子	市原市地域包括支援センター たつみ
	木村 みどり	千葉労災病院
	高地 優二	中核地域生活支援センター いちはら福祉ネット
	福田 卓美	特別養護老人ホーム グランモア和光苑
	藤盛 三月	市原鶴岡病院
	安田 清	NPO法人一步一步
監査:	飯吉 裕樹	介護老人保健施設 なんな苑